

図書だより

図遊学館よも〜よ ☎582-5388

「第70回青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書を紹介します。
遊学館よも〜よで全て貸出できます(夏休み中はひとり1冊まで)。

対象	書名	出版社名
小学校低学年	アザラシのアニュー	童心社
	ごめんねでこい	文研出版
	おちびさんじゃないよ	イマジネーション・プラス
	どうやってできるの?チョコレート	ひさかたチャイルド
小学校中学年	いつかの約束1945	岩崎書店
	じゅげむの夏	佼成出版社
	さようなら プラスチック・ストロー	光村教育図書
	聞いて聞いて!音と耳のはなし	福音館書店
小学校高学年	ぼくはうそをついた	ポプラ社
	ドアのむこうの国へのパスポート	岩波書店
	図書館がくれた宝物	徳間書店
	海よ光れ!	国土社
中学校	3・11被災者を励ました学校新聞	あすなろ書房
	ノクツドウライオウ 靴ノ往来堂	理論社
	希望のひとしずく	さ・え・ら書房
	アフリカで、バッグの会社ははじめました 寄り道多め仲本千津の進んできた道	文藝春秋
高等学校	宙(そら)わたる教室	評論社
	優等生サバイバル	河出書房新社
	青春を生き抜く13の法則	
	私の職場はサバンナです!	

News

開館前に長蛇の列 古雑誌をプレゼント

遊学館よも〜よでは、保存期限の切れた雑誌や付録を、利用者の皆さんに毎年無料で提供しています。今年は、5月14日から玄関先にリサイクルコーナーを設置。当日は開館前より入口に列ができ、連日大盛況でした。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

好奇心くすぐる、宇宙の世界へ

こおりキッズスクール

こおりキッズスクール「バスでお出かけ」が5月26日に行われ、町内の小学4〜6年生22人が郡山市ふれあい科学館を訪れました。

はじめに、4月にリニューアルオープンしたプラネタリウム会場へ移動し、「宇宙劇場」を鑑賞。目を開けた瞬間、目の前に幾千もの星が広がり、子どもたちからは思わず「わあ」と歓声もれました。

その後、お昼休憩をはさみ、白い宇宙服が迎えてくれる「展示ゾーン」で、地球の6分の1の重力を体感する「ムーンジャンプ」や、NASAの訓練でも使われた、無重力状態を体感できる「トリプルスピン」を体験。他にも、惑星探査車を操縦したり、科学工作のワークショップに参加したり、子どもたちは次から次へと楽しみを見つけ、宇宙の壮大さに触れました。



TOWN'S STAR★ まちの人キラリ



五月晴れの中全力でプレー 町民ゴルフ大会で頂点に

石川幸夫さん = 総合優勝 =
斎藤順子さん = 女性の部優勝 =

第66回春季こおり町民ゴルフ大会が5月5日、伊達市パーシモンカントリークラブで行われ、104人が参加しました。

▶優勝 石川幸夫、準優勝 清原裕、第3位 大槻里志▶女性の部優勝 斎藤順子(敬称略)

マルベリーこおり

問事務局 ☎582-3129

ドイツ式脳トレに挑戦しませんか ライフキネティック教室



クラブでは、一般から高齢者を対象に、脳認知機能低下の予防や反応速度・記憶力の向上を目的として、ライフキネティック教室を開いています。ライフキネティックとは、「脳トレ」と「運動」を組み合わせ、脳科学に基づいて作り出されたトレーニングです。最近、物忘れが増えた、人やモノの名前がパツと出てこない、車の運転中にヒヤッとするが増えたなど、思い当たる人におすすめです。失敗を笑いに变えて、仲間たちと楽しく脳の若返りを目指しましょう。毎週火曜日の午前中に実施していますので、興味のある人は事務局まで問い合わせください。

クラブでは、一般から高齢者を対象に、脳認知機能低下の予防や反応速度・記憶力の向上を



躍動感ある演技 桜枝岐歌舞伎観劇

「桜枝岐歌舞伎福島公演」が5月18日、福島テルサで行われ、成人講座として22人が参加しました。約280年もの歴史を紡ぐ桜枝岐歌舞伎。その伝承団体「千葉之家花駒座」が演じるのは「義経千本桜鳥居前の場」。源義経と静御前の別れの名場面を役者に扮した村民らが躍動感あふれる舞や揺れ動く心情を迫真の演技で表現していました。特に将来を担う3兄弟の子どもたちの演技には笑いと拍手喝采が。さらに奥会津物産の買い物も楽しむことができました。



世界にひとつ 革小物を作ろう

成人講座「革製品を作ってみよう」が5月28日、イコーゼで行われ、19人が参加しました。講師は、革工房 TAMURAKO(福島市)の松本寿子さん。今回は初心者向けのキーホルダー作製です。まずは好きな色や形の革材選び。次にレザークラフトの基本である平縫いに挑戦。革の縁にあげられた穴に蠟を付けた糸を2本針で縫います。次第にコツを掴み、どんどん縫っていきま。その後イニシャルなどの打刻印を革に打ち付け、世界にひとつだけの作品が完成しました。



絵本の魅力を学ぶ 読み聞かせ講座

「絵本の読み聞かせ講座」が5月11日、イコーゼで行われ、10人が参加しました。県立図書館の田中信乃さんを講師に招き、実演を交えながら、年齢別の読み聞かせのコツや次世代へ伝えたい絵本の魅力を学びました。子どもたちをおとぎ話の世界へ惹きつけるわらべうたの紹介もあり、参加者は興味津々で熱心に聞いていました。

本町では、イコーゼや小学校などで読み聞かせをしていただくボランティアを募集しています。興味のある人は教育文化課まで。